

① 土砂災害警戒区域等が指定されました

●土木課

5月15日（金）、宮城県により、市の土砂災害警戒区域等が指定されました。危険個所の基礎調査や、昨年10月から今年2月にかけて県と合同で開催した説明会等を経て、56箇所が指定されました。

今後は、警戒区域内に住む世帯への注意喚起のチラシの配布や、広報しおがまの掲載などを行い、市民の皆様へ周知を図っていきます。

▼市内の指定箇所（56箇所）

土砂災害警戒区域

■土砂災害のおそれがある区域

〈主な対策〉

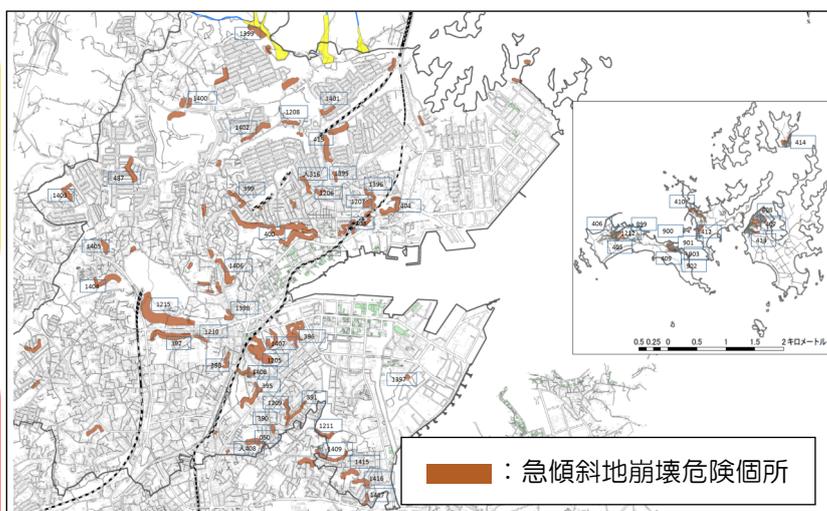
市民への災害情報の伝達や避難情報の提供、周知等の警戒避難体制の整備

土砂災害特別警戒区域

■土砂災害警戒区域内で、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある地域

〈主な対策〉

- 建築物の構造規制等
- 特定開発行為に対する許可制
- 建築物の移転勧告



※詳しい市内の指定箇所は番館庁舎2階の建設部土木課窓口、左記の宮城県ホームページより、ご覧ください。

② 浦戸ステイ・ステーション(仮称)の整備を進めています

●定住促進課

震災で甚大な被害を受けた浦戸地区では、漁業者の育成と地域住民交流の施設として、旧浦戸第一小学校（寒風沢島）、第二小学校（桂島）を改修し、『浦戸ステイ・ステーション（仮称）』の整備を進めています。

それぞれの施設の1階には住民交流のための多目的室や厨房、浴室などを、就漁希望者などのために宿泊施設を6室設けます。また、災害時の避難所としても活用されます。

これまでに外壁の補修が完了し、今後、内装工事を行って、今年の秋ごろの完成を目指しています。



▲桂島の内装工事の様子



▲寒風沢島の外装工事の様子



完成イメージ



③ 耐震診断や耐震改修工事に対して、助成を行っています

●定住促進課

昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅を対象に耐震診断や耐震改修工事に対して、助成を行っております。

■受付：平成28年1月29日（金）まで
※先着順



①木造住宅耐震診断助成事業

募集：40件

事業概要：耐震診断士を派遣し、自宅の耐震診断を行います。

対象：昭和56年5月31日以前に建築された木造の戸建て住宅。

診断費用：自己負担額 8,300円

※耐震診断結果に基づいて、耐震補強や建て替えなどを行う場合は、工事内容により②の補助が受けられます

②木造住宅耐震改修工事促進助成事業

募集：25件

事業概要：①で作成した耐震改修計画に基づいて改修工事や建て替え工事を行う住宅に助成します。（年度内に完成するものに限る）

補助内容：耐震改修費用の1/3の額（限度額25万円）

※工事内容により下記の補助を併せて受けられます。



④木造住宅耐震改修工事促進補助（イまたは口の額）

イ：耐震改修工事費用の1/6の額（限度額15万円）

口：耐震改修工事と併せて耐震改修工事以外の工事（10万円以上）を行う場合、耐震改修工事費用の5/18の額（限度額25万円）

⑤住環境整備助成補助

耐震改修工事と併せて住環境整備工事（2万円以上）を行う場合、その費用の1/2の額（限度額20万円）

④ 舟入地区の通行規制を解除しました

●下水道課

昨年から進めてきた、被災した雨水管の入れ替え工事（位置図の区間）が完了し、長らくご不便をおかけしていました通行規制を、6月1日（月）に解除しました。

今後も市民の皆様の生活を守るため、下水道の復旧工事を進めてまいります。

▼雨水管の埋設作業



今後ご協力
をお願いします。



▼雨水管整備区間の位置図



応援職員の方を紹介します

(①：派遣元 ②：業務内容 ③：コメント)



なかはら ゆう

中原 悠さん（定住促進課）

- ①：岡山県倉敷市
- ②：建築住宅に関する営繕業務
- ③：微力ですが、貢献できるように頑張ります。



かたしば まこと

片芝 誠さん（下水道課）

- ①：兵庫県養父市
- ②：災害復旧工事の積算・起工・現場監督
- ③：少しでも皆さまのお役に立てるように頑張ります。

掲載記事に関する窓口・お問い合わせ先

①土木課Tel.022-364-1118

②③定住促進課Tel.022-355-8347

④下水道課Tel.022-364-2193

塩竈市ホームページに
バックナンバーを掲載
しています！



(スマホ用)